

2019年7月5日(金)第12号

共同研究推進委員会通信

発行：教育学部共同研究推進委員会/共同研究推進委員長

2019「地域の輪で育む子ども支援プロジェクト」in 大宜味



前号でもお知らせし致しましたが、教育学部は7つの市町村と連携協定を結び地域連携事業を展開しています。また、協定書を結ぶまでには至っていませんが、それに近い活動を行っている地域もあります。それが沖縄市と大宜味村です。今後、この通信を通して、各地域の様子をお伝えする予定です。今号では大宜味村の様子をお伝えします。

~~~~~

2019年度の大宜味村教育委員会との協働研究推進事業について、7月4日(木)に教育委員会で協議会が行われました。

大宜味村教育委員会からは、①教育委員会の生涯学習活動「わんぱく体験団」への支援について、②大宜味小学校4年生のキャリア教育にかかる活動支援について、③大宜味小学校6年生の親子体験学習の活動支援についての3点が提案されました。

①については、活動支援を行う学生に交通費と日当を支給し、年間の活動を安定した運営に努めることが確認されました。

②については、例年通り4年生の児童が琉球大学を訪問し、理科の「電力」についての学習を行い、同時に琉大探検を通じてキャリア形成につな

がる学びを作っていくことが確認されました。③についても、例年通り「世界で一つだけの卒業証書づくり」を親子で取り組む活動を支援することが確認されました。

そして、琉球大学からは、学生の自主的学習支援活動「学び舎あじま」への支援協力を行いました。具体的には、施設・備品の無償貸与と各家庭との連絡調整について依頼し了承されました。また、大宜味小学校での教職実践研究及び演習の受け入れ並びに指導について依頼し了承されました。

今年度も「地域の輪で育む子ども支援プロジェクト」に教育委員会をはじめ、大宜味村の皆さんと共に全力で取り組み、協働の絆をいっそう深めて参ります。(文責:辻)

~~~~~

大宜味村は以下の先生方が委員となっています：辻雄二先生、土屋善和先生、仲間伸江先生、岡本牧子先生。